

実施計画事業名		福利厚生事業		評価対象年度	平成 23 年度		
評価担当部署		総務部秘書人事課		課長(主幹)名	青山 滋		
総合計画体系	分野	0	地域経営(自治)				
	政策	3	健全で適正な自治体経営				
	施策	2	経営的視点に立った行財政運営を行います				
	関連施策						
現状と課題	民間との均衡、財政状況を考慮しつつ、職員に対する福利厚生制度の充実を図っていく必要がある。						
目的	職員の健康管理・元気回復・その他厚生事業を充実させることにより、公務能力の維持向上を図る。						
施策展開の	①福利厚生事業への参加者拡大を目指す ②定期健康診断受診率100%を維持し、有所見者に対し再受診について指導を行う ③各種ドッグの受診を一層奨励する。						
成果指標	名称		単位		22 年度	23 年度	25 年度
	定期健康診断有所見者率		%	目標	↓	↓	↓
説明	100		(職員の定期健康診断(1次)において何らかの異常が認められた者の数/受診者数) × 100	実績	21.5	22.3	
活動指標	名称		単位		22 年度	23 年度	25 年度
	定期健康診断受診率		%	目標	100.0	100.0	100.0
	説明	(職員の定期健康診断(1次)受診者数/対象者数) × 100		実績	100.0	100.0	
	福利厚生会事業参加延べ数		人	目標	1,200	1,200	1,200
	説明	稚内市職員福利厚生会が実施する各事業に参加した人の人数		実績	1,211	1,206	
	有所見者再受診を促進するメール送信回数		回	目標	3	3	3
	説明	有所見者1人に対しての再受診を促進するメールを送信する回数		実績	3	3	
事業費の実績		単位	22 年度 (決算)	23 年度 (評価年度決算見込)	24 年度 (予算)	備考	
	直接事業費(A)	千円	11,349	9,829	10,347		
	国庫支出金	千円	0	0	0		
	道支出金	千円	0	0	0		
	起債	千円	0	0	0		
	その他	千円	2	1	6		
	一般財源	千円	11,347	9,828	10,341		
	この事業にかかる職員数	人/年	0.65	0.65	0.65		
	人件費(B)	千円	4,414	4,520	4,520		
計(A+B)	千円	15,763	14,349	14,867			
状況変化							

【1次評価】

成 果	成果指標の単年度の目標値は達成できたか(単年度の目標値がない場合は、長期的な目標値を達成できそうか予測)
	b a 目標達成 b ほぼ目標どおり c 目標達成できず(目標値と大きな差がある) <cの場合は、なぜかを分析して記入する>
細 事 業 の 構 成 ・ 進 め 方	細事業の改廃や新規細事業の必要性はないか
	a a 問題なし b 検討の余地がある c 早急な改善が必要 <bまたはcの場合は、具体的な細事業名などを挙げ、問題点を記入する>
各細事業の進め方について、市民との協働、他団体等との役割分担の見直し、環境への配慮など、改善の必要性はないか	
	a a 問題なし b 検討の余地がある c 早急な改善が必要 <bまたはcの場合は、具体的な細事業名などを挙げ、問題点を記入する>
コ ス ト 効 率	無駄なコストが発生していないか、投入した予算や人員に見合った効果が得られているか
	a a 問題なし b 改善の余地がある <bの場合は、具体的な細事業名などを挙げ、問題点を記入する>
総 合 評 価	A 概ね問題なし
	<A~C判定を受けての今後の方針、問題点に対する改善策などを記入する> 有所見者に対する再受診指導を徹底し、職員の健康管理に努める。

【2次評価】

成 果	b	細事業の構成	a	細事業の進め方	a	コスト効率	a
総 合 評 価	A 概ね問題なし <2次評価者の視点からコメントを記入する> 1次評価のとおりとする。						

【内部評価委員会】

意 見	
--------	--